

平成28年度災害復旧支援エンジニア活動報告（大石田町）

- 平成28年8月21日～24日の台風9号の豪雨により県内、特に北村山・最上地方は多くの場所で被災しました。
- 翌週、大石田町より、技術センターに災害対応について技術支援の問い合わせがあり、センターは、平成25年度に県と協定した「技術職員OBによる災害支援に関する協定」を発動し2名の災害復旧支援エンジニアを迅速に派遣し、災害支援を実施しました。

【大石田町】

- 問合せ・要請 .. 8月30日（火）大石田町より災害復旧に関する技術支援の要請
- 派遣の実施 .. 9月2日（金）災害支援の要請受け災害復旧支援エンジニアを派遣
 - ◆活動状況①（災害復旧支援エンジニアへの派遣依頼）
 - ・ 31日、「災害復旧支援エンジニア登録者名簿」より地域性及び当日活動の可能な渡辺耀一氏と伊勢利彦氏へ派遣を依頼
 - ◆活動状況②（役場で被災状況確認とこれからの災害申請の流れについての助言・指導）
 - ・ 2日、大石田町の会議室で災害復旧支援エンジニアへ被災報告が難しい箇所を中心に町職員より説明を受け、被災報告及び査定に関して注意しなければならない点などの技術的な指導と災害申請の流れについて説明及び助言
 - ◆活動状況③（被災現地での助言・指導）
 - ・ 2日、現地にて被災状況を視察し被災延長の考え方・被災状況のスケッチ方法や復旧方法の進め方等を助言
 - ☆ 町道檜ノ沢線 檜ノ沢橋橋梁災害
 - ・ 被災原因のメカニズムについて把握、復旧工法の留意点を助言
 - ☆ 町道川前堤田線 道路（路肩崩壊）災害
 - ・ 被災原因の把握、通行車両の安全確保、被災拡大防止等を助言
 - ◆活動状況④（その他災害復旧全般についての助言・指導）
 - ・ 被災時の雨量・用地境界・道路及び橋梁の管理台帳等の整備を助言
 - ・ 二次災害を防止するためブルーシートやバリケードの設置等を助言
 - ・ 橋梁及び道路災害等の被災額算出に対するの参考概算工事費の算出方法を助言。

[災害復旧支援エンジニア制度；災害が発生した場合、県・市町村からの要請を受けて専門技術者が発注者の立場で助言・指導行う]

